

## 概要

インストーラのインストール先のデフォルト設定を c:\¥hanko から Program Files に変更しました。あわせて、印影データフォルダー（インデックスファイル）パスのデフォルト値をドキュメントフォルダーに変更しました。

## 詳細

以前のバージョンでは、日付印ぺったんのインストール先に印影データフォルダー（デフォルトフォルダー名 ptdata）が配置されました（デフォルト設定）。日付印ぺったんをフォルダー”Program Files” 下のフォルダーにインストールした場合（インストーラのデフォルト設定）、印影データフォルダー（デフォルトフォルダー名 ptdata）もフォルダー”Program Files” 下のフォルダーに配置されてしまいます。

このデフォルト設定のままだと、Windows7/Vista では困ったこととなります。

Windows7/Vista ではフォルダー”Program Files” 下のフォルダーへデータを書き込むことは推奨されていません。

フォルダー”Program Files” 下のフォルダーへデータを書き込みに行くと、Windows は強制的にデータを他のフォルダーへ移してしまいます。何のエラーも表示されないのにデータが見つからないなんてこととなります。

そこで、マイクロソフトが推奨するデータの保存先であるマイドキュメントフォルダーに印影データフォルダーを配置するようにデフォルト値を変更しました。

押印ログの出力先についても同様に変更しました。

## 日付印ぺったんインストール先デフォルト値

Ver5.6.2 Rel.1 以前	c:\¥hanko
Ver5.6.2 Rel.2	Program Files¥TororoKonbu¥pettan

## 印影データフォルダーパスのデフォルト値

Ver5.6.2 Rel.1 以前	c:\¥hanko¥ptdata
Ver5.6.2 Rel.2	<a href="#">【ドキュメントフォルダー】¥ptdata</a> 一般的には <a href="#">C:\¥Documents and Settings¥[ユーザ名]¥My Documents¥ptdata</a>

デフォルト値が変更されているだけです。インデックスファイルパスの設定を手動で行っていただければ特にバージョンアップの必要はありません。ただし、フォルダー”Program Files” 下のフォルダーへ印影データフォルダー（ptdata）を配置している場合は他のフォルダーへ移すことをお勧めいたします。

## Ver5.6.2 Rel.1 からのバージョンアップ方法

pettan.exe 及び pettanmgr.exe を入れ替えてください。

なお、印影データ（印影ファイル）およびインデックスファイルには互換性があります。

## 日付印ぺったん Ver5.6.2 Rel.4 に含まれる実行モジュールのバージョン

pettan.exe	Ver5.6.2 Rel.2	日付印ぺったん本体モジュール
pettanmgr.exe	Ver5.6.2 Rel.2	日付印ぺったん管理ツール

## 動作環境

Windows 7,Vista,WindowsXP